

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和01年12月18日

計画の名称	皆野町と長瀬町の水環境保全												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	皆野・長瀬下水道組合(普通会計分)												
計画の目標	皆野町と長瀬町の生活環境を整備し、清流を維持するとともに、東京湾へ流れる荒川の水質向上に努める。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	347	A	347	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2末	R4末	R6末
1	下水道処理人口普及率(汚水)を63%(R2)から64%(R6)に増加させる			
	下水道処理人口普及率 整備区域内人口(人)/総人口(人)	63%	64%	64%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	皆野・長 瀬下水道 組合(普 通会計分 )	直接	皆野・長瀬	管渠(汚水)	新設	長瀬処理分区(汚水管)	L=1,748m,実施設計	長瀬町						190		-	
	A07-002	下水道	一般	皆野・長 瀬下水道 組合(普 通会計分 )	直接	皆野・長瀬	管渠(汚水)	新設	皆野第1処理分区(汚水管)	L=1,324m,実施設計	皆野町						157		-	
												小計					347			
											合計						347			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R2	R3	R4	R5	R6
配分額 (a)	17.22	10.6	45.5		
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	17.22	10.6			
前年度からの繰越額 (d)	0	7.978			
支払済額 (e)	9.242	18.578			
翌年度繰越額 (f)	7.978	0			
内未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h=(g+h)/(c+d)) %	0	0			
未契約繰越率+不要率 (i=(g/h)/(c+d))	0	0			
未契約繰越率+不要率が10% を超えている場合その理由					

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 皆野町と長瀬町の水環境保全

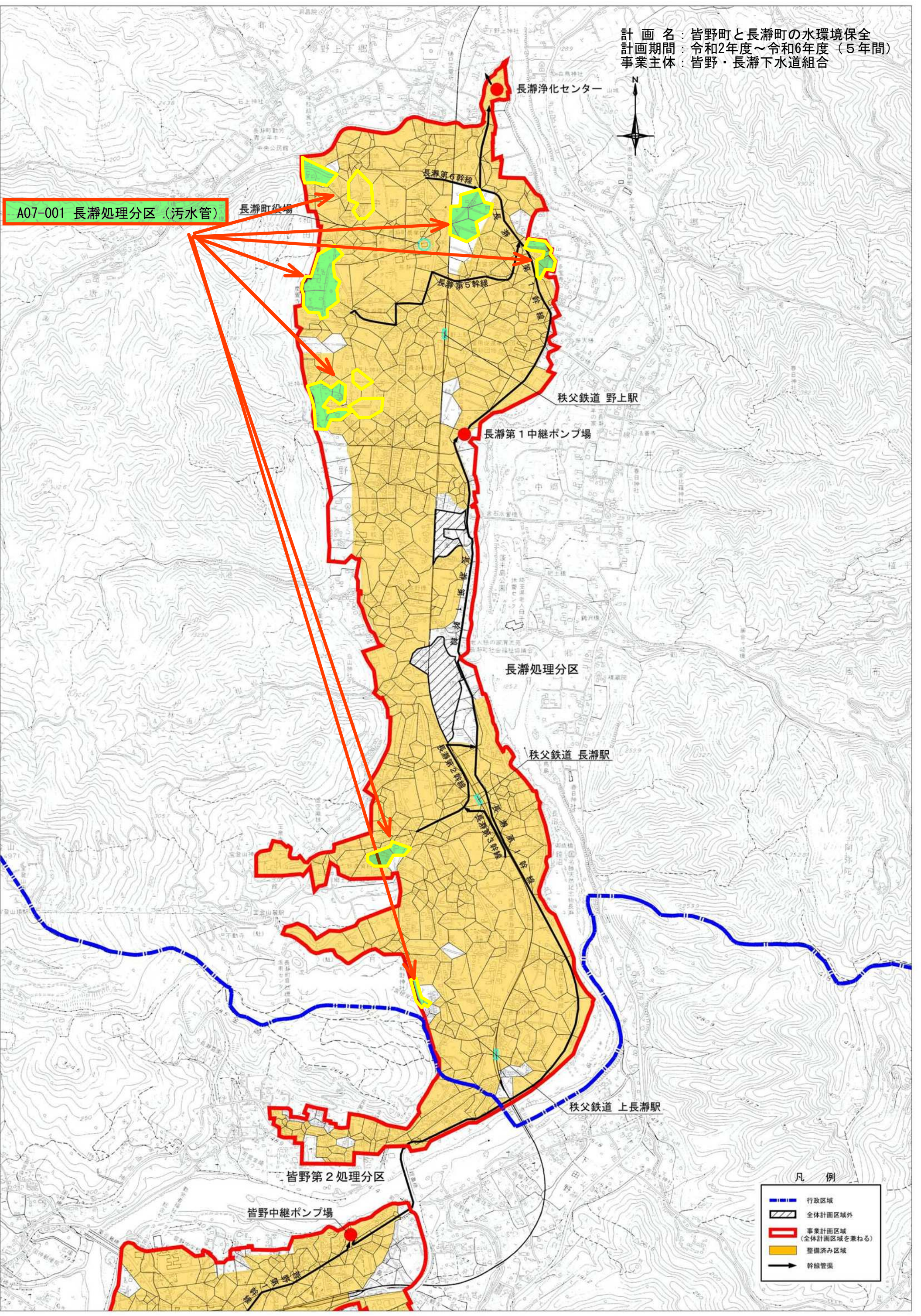
事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指数・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が住民にとってわかりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確保されている。	○
III. 計画の実現可能性 戸別訪問を実施して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 計画について住民との間で合意が形成されている。	○



計画名：皆野町と長瀬町の水環境保全  
 計画期間：令和2年度～令和6年度（5年間）  
 事業主体：皆野・長瀬下水道組合



A07-001 長瀬処理分区（污水管）



凡例

	行政区域
	全体計画区域外
	事業計画区域 (全体計画区域を兼ねる)
	整備済み区域
	幹線管渠



計画名：皆野町と長瀬町の水環境保全  
計画期間：令和2年度～令和6年度（5年間）  
事業主体：皆野・長瀬下水道組合

A07-002 皆野第1処理分区

